3点を通る円における包囲判定

 p_2^*

 p_2

 p_3^*

 p_3

3点 $p_i^*,\;i\in\{1,2,3\}$ を通る平面の方程式

$$\begin{vmatrix} x_1 & y_1 & x_1^2 + y_1^2 & 1 \\ x_2 & y_2 & x_2^2 + y_2^2 & 1 \\ x_3 & y_3 & x_3^2 + y_3^2 & 1 \\ x & y & z & 1 \end{vmatrix} = 0$$

※ p₁, p₂, p₃ の並びは「時計回り」の前提

重要なのは

$$(x,y,z) = (x_4, y_4, x_4^* + y_4^*)$$
 としたときの 不等号!

< 0 なら4つ目の点は円の内部 / > 0 は外部 = 0 なら円周上

 p_4 に対する円の包囲判定

⇒ 同じこと

 $p_1^* = (x_1, y_1, x_1^2 + y_1^2)$ p_4^* がこの平面の上か下かを判定すること

3次元外積!!

 $(x_1, y_1, x_1^2 + y_1^2)$

*-射影は $\mathbb{R}^2 o \mathbb{R}^3$ な

平面上のすべての点を放物面に移す関数 全単射で

 $p_1 = (x_1, y_1)$

 $p_i, i \in \{1, 2, 3\}$ を通る円が原点を中心としている例なので

ちょっと簡単化しすぎた例図。ご注意

 p_i^* を通る平面が xy-平面と平行になるなんて... まれですよね